

栄村復興支援機構【結い】希望のたね通信

第16号

森宮野原駅交流館2階

TEL 050・3584・2122

**腹いっぱい・胸いっぱい☆みんな
で希望の種をまこう**

6月12日(日)で震災から3カ月の節目を迎えました。そしてこの日、栄村役場村民広場で復興イベント第3弾が開催されました。会場には総勢500名以上が集まりました。そこでは30Mの太巻き作りや、炊き出し、落語、弾き語りライブなどが行われました。

写真1：太巻きを作る様子



結いではボランティア派遣以外にも、今後の復興に向けた活動に対するお手伝いも行っております。今抱えている問題や、これからの復興に向けた取り組みなど、どのようなことでも結構です。是非ご相談してください。これからの栄村と一緒に考えることができればと思っております。

太巻き作りでは、子どもからお年寄りの方まで参加し、寿司職人さん監修の元、1つの太巻きを完成させました。太巻きの中には、柿の「たね」を今回のイベントのテーマでもある「希望の種」として入れて、地域復興の願いを込めました。炊き出しでは、餅つきやラーメン、お寿司、ステーキ、クレープなどが無料で提供されました。なかでもラーメンは落語家立川談志さんの18番弟子である、立川談慶さんがプロデュースした「復興ラーメン」が注目を集めていました。まさにテーマにあるように、「腹いっぱいになっ

ただけたのではないでしょう

か。また、ホールやステージでは

立川談慶さんのチャリテイ落語、北川優希さんの弾き語りライブ、ゴスペル、腹話術などが行われました。広場では、絵手紙の展示の他、体験コーナーも設置され、指導を受けながらそれぞれ味のある絵手紙を作り上げました。そして信州大学の学生のダンスで、会場は大いに盛り上がり、「胸いっぱい」になっていただけかと思えます。

今回のイベントの総合同会者は、abn長野朝日放送平沢幸子アナウンサーにご協力いただきました。そのほかにも数々の団体のご協力により復興イベントは大成功に終わりました。

様々な事情により、今回イベントに来られなかった方もいましたが、今後も復興イベントを続けていきますので、気軽に足を運べるようなイベントにしていこうと思います。

復興支援のポロシャツ完成☆

結いでは、復興を目的としたポロシャツを作りました。カラーは

5色あり、ピンク、水色、紺色、紫色、エンジ色で、サイズはS、M、L、LLの4種類があります。

このポロシャツは、復興のため「希望」を持ってみんなですんでいこう、という目的で企画されました。栄村出身のデザイナー(前田由美子さん)がデザインしたもので、共に復興に向けて頑張っていこうという思いが込められています。左胸には、希望のたね「きー坊」がデザインされ背には「SAKAEVillage」「栄」の文字をあしらいました。

森宮野原駅2階で販売するほか、復興イベント等でも販売され、収益は全て栄村の復興のために使われます。



写真2：ポロシャツ販売